

12月18日(月)

氷発見

寒い朝、ついに園庭に霜柱が現れました。これに最初に気づくのはやっぱり年長さん。今までの経験で勘が働くのでしょうか。ひとりが氷を集めていると、うわさを聞き付けた子が次々とやっていました。



「色付けたいね」
「かたね」
楽しそうな会話が聞こえてきます。



「そうだ、こっちの方がやりやすいかも」と長いシャベルを持ってきて、土の表面を削るように氷を取り始めました。いいこと考えましたね。

「見て！恐竜の歯みたい。」
「確かに。」

